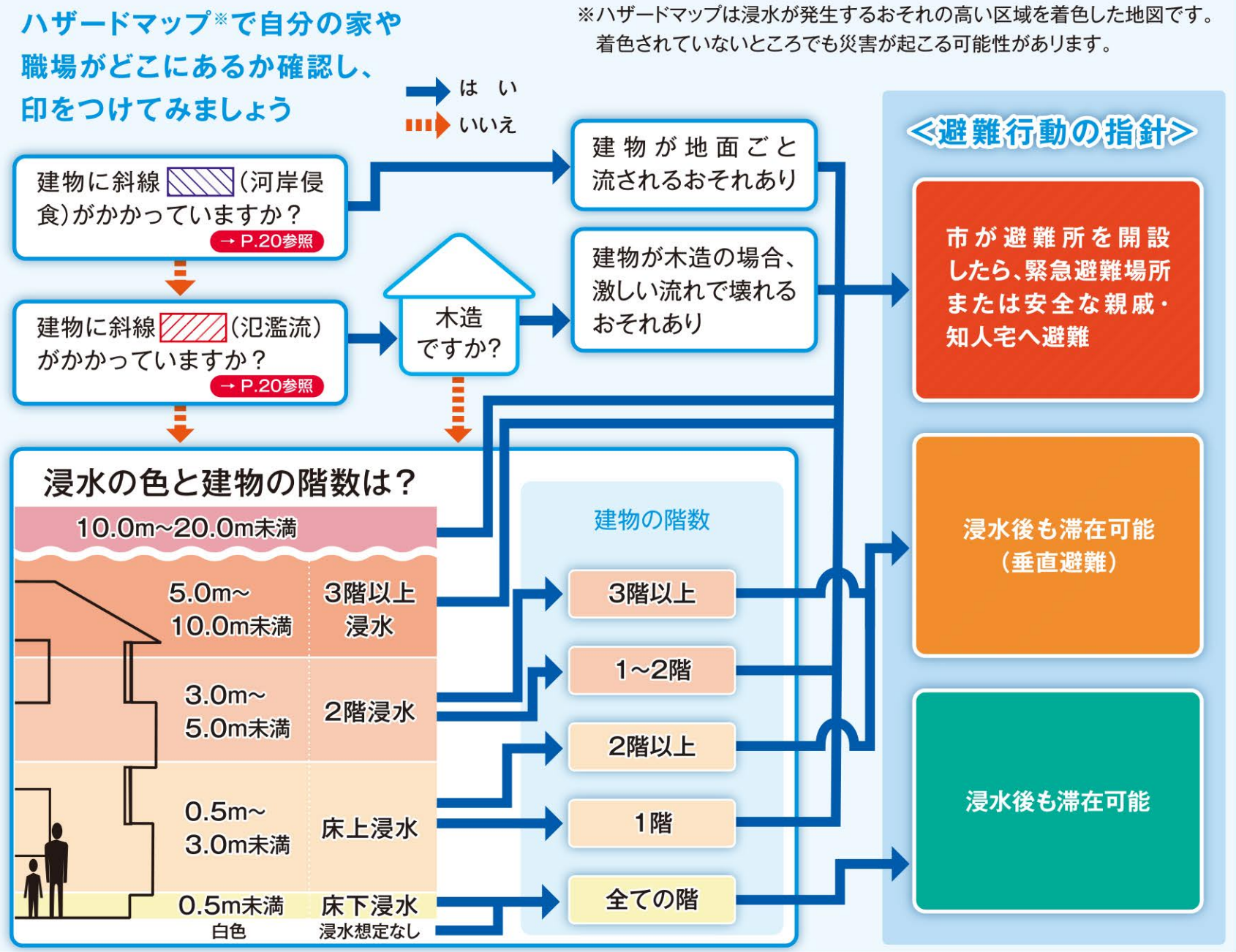


3-1 避難行動判定フローを確認しましょう

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。「避難行動判定フロー」をハザードマップとあわせて確認し、居住する地域の災害リスクや住宅の条件等を考慮したうえで、とるべき行動や適切な避難先を確認してください。

避難行動判定フロー あなたがとるべき避難行動は？



避難時の心得

浸水が始まってからの避難や、夜間の避難は大変危険です。気象情報などに注意して、動きやすい服装で早めの避難を心がけましょう。また、逃げ遅れたり、周囲の状況により避難することに危険を感じた場合は、無理に避難所まで行かず、高い所で救助を待ちましょう。

① 正確な情報の収集と早めの避難!



最新の気象情報や防災情報に注意し、早めに避難

② 動きやすい格好で避難!



手は自由に動かせるようにし、運動靴で避難(長靴は厳禁)

③ 浸水の中の避難は危険!



やむを得ず水の中を移動するときは、棒で足下を確認しながら移動

④ 逃げ遅れた時は!

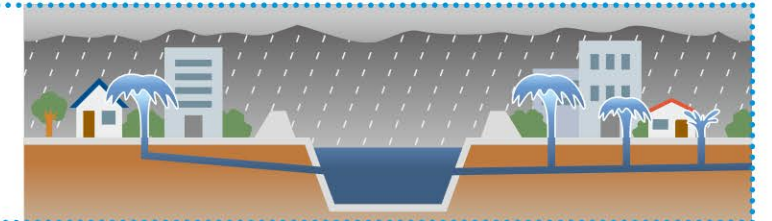


周囲がすでに浸水しているなど、安全に避難できない場合は、自宅の2階等高い場所へ避難

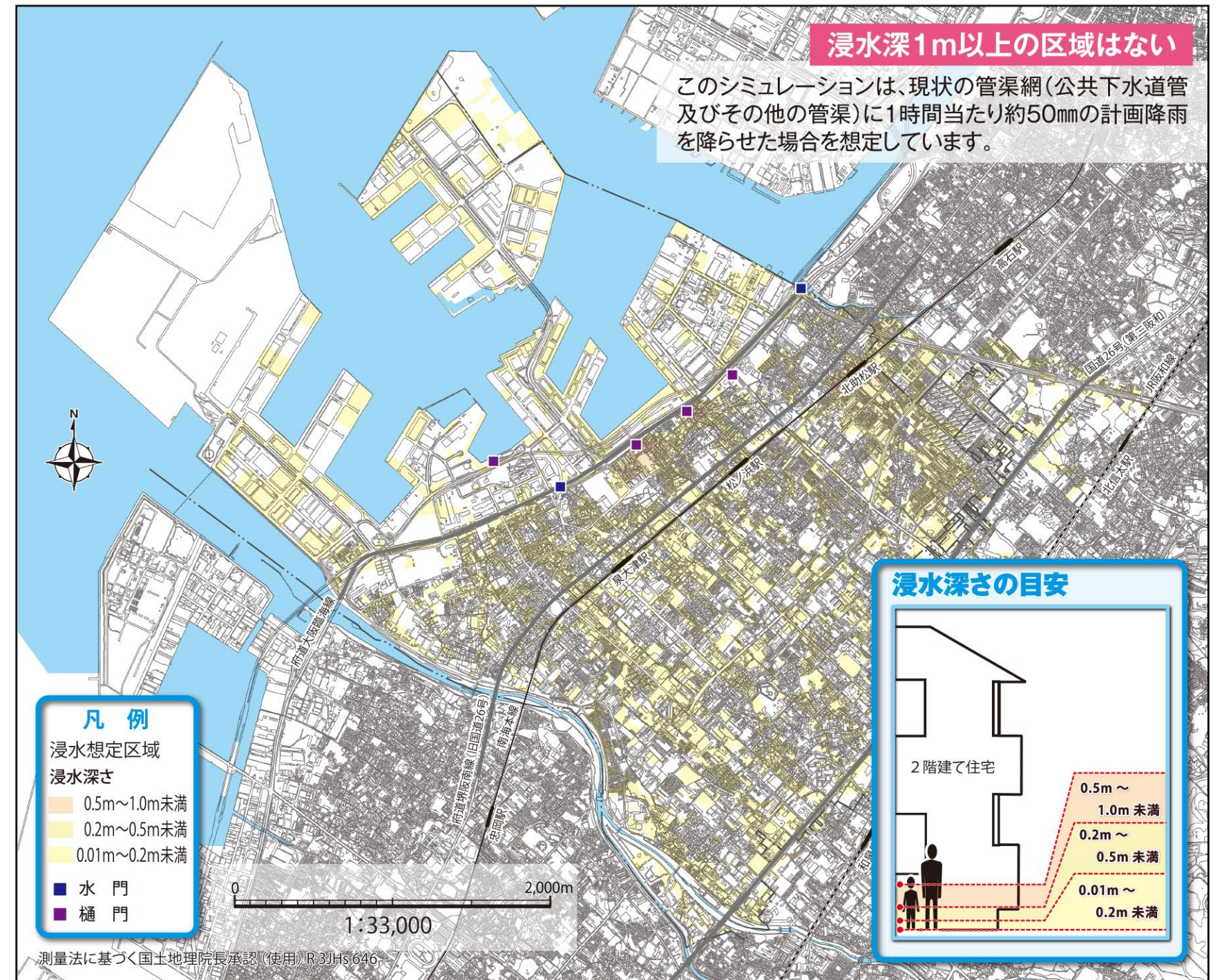
3-2 内水はん濫シミュレーションマップ

内水はん濫とは

一時的に大雨が降ると、側溝や下水道管、排水路で雨水を流しきれなくなることがあります。また、河川の水位が上昇すると、河川から逆流することもあります。このように市街地での水はげが悪化し、建物や土地、道路が浸水することを「内水はん濫」といいます。



このマップは、大雨により下水道では処理できず浸水する可能性がある範囲と深さを示したものです。下水道の雨水排水能力を超える大雨が降ると、内水はん濫が発生する可能性があります。大雨が降っている時は、気象情報に注意し、地下空間やアンダーパスなどには近づかないように、特に注意しましょう。



局地的大雨(ゲリラ豪雨)に注意しましょう

局地的大雨は、短時間のうちに狭い地域で集中的に降る雨のことです。突発的に降るため、その予測は困難です。気象情報や起きている現象から危険性を判断し、早めの行動を心がけましょう。

短時間で危険な水位



河川、下水管、用水路などは、激しい雨が降ることや、まわりから雨が流れ込むことで、数分から数十分で危険な状態となります。

注意報や警報が出ない雨でも災害が発生する



大雨や洪水の警報・注意報の発表基準に達していないわずかな雨でも、災害が発生するおそれがあります。

離れた場所の雨でも影響する



自分のいる場所で強い雨が降ってなくても、上流で降った雨が流れてきて、危険な状態になる場合があります。

3-3 洪水ハザードマップ 芦田川・王子川・大津川【計画規模降雨】

この洪水ハザードマップに示す浸水想定区域は、水防法に基づき大阪府が解析を行った、大津川・王子川・芦田川の浸水想定区域を掲載しています。

各河川で計画規模降雨と想定最大規模降雨の2種類の浸水想定区域が公表されています。

【計画規模降雨】各河川の整備目標とされている100年に1度程度の降雨

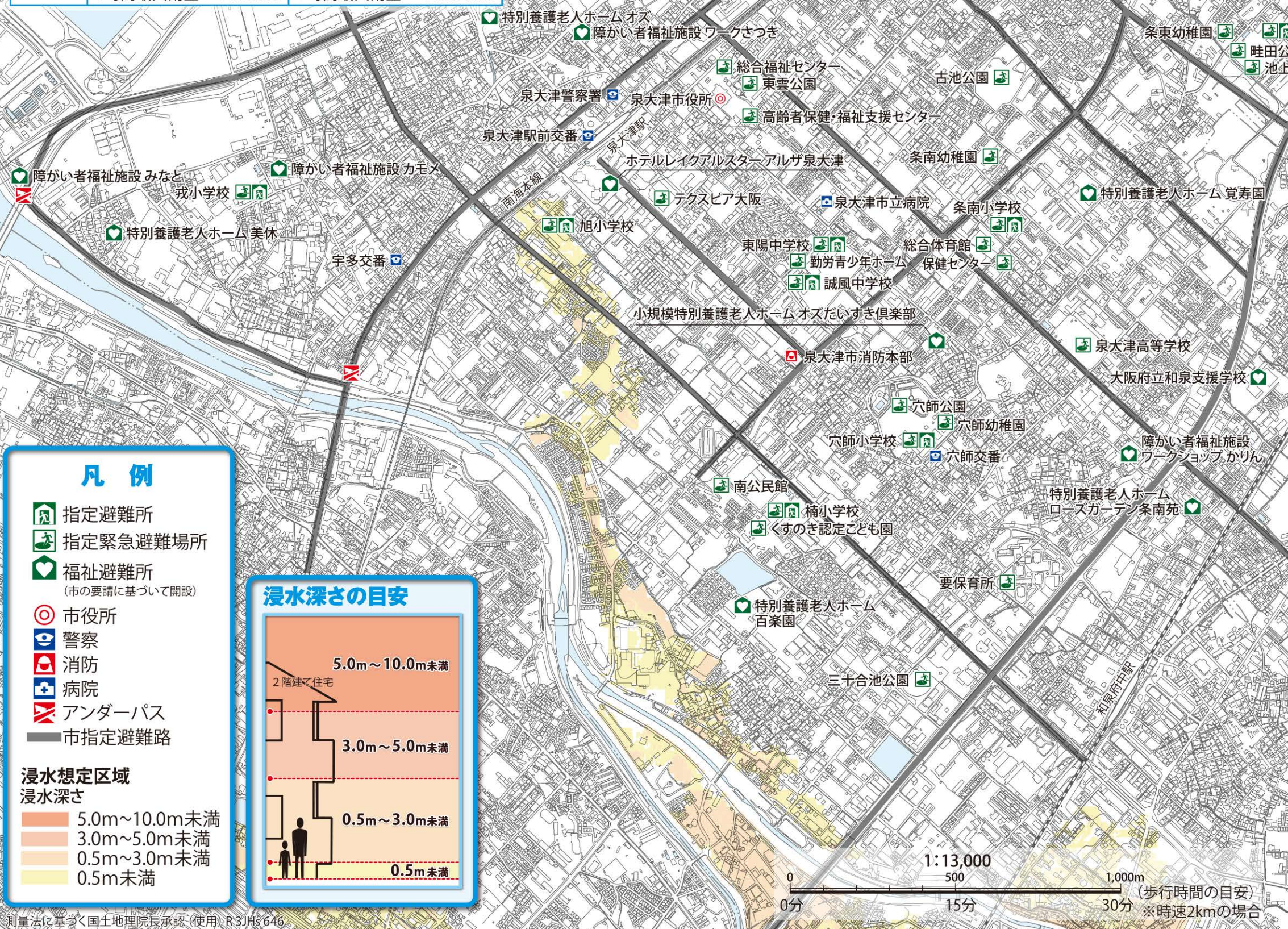
【想定最大規模降雨】各河川の流域で学術的に想定される最大規模の降雨

このマップでは、各河川の計画規模降雨による浸水想定区域をまとめて表示し、河川ごとの想定最大規模降雨による浸水想定区域を別図で示しています。

各河川の解析条件となる降雨量は、以下のとおりです。

<解析条件>

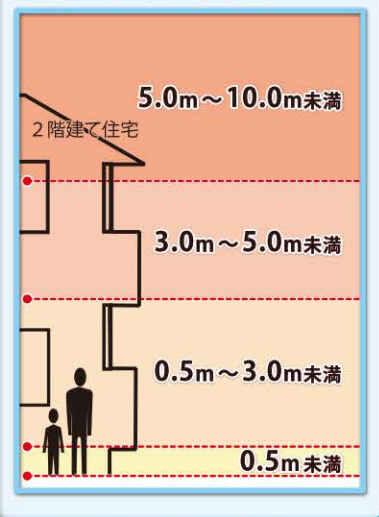
対象河川	計画規模降雨	想定最大規模降雨
大津川	24時間総雨量 345.0mm	24時間総雨量 875.0mm
	1時間最大雨量 86.9mm	1時間最大雨量 101.4mm
芦田川	24時間総雨量 281.3mm	24時間総雨量 1,150.0mm
	1時間最大雨量 77.6mm	1時間最大雨量 144.0mm
王子川	24時間総雨量 259.4mm	24時間総雨量 1,150.0mm
	1時間最大雨量 71.5mm	1時間最大雨量 140.5mm



凡例

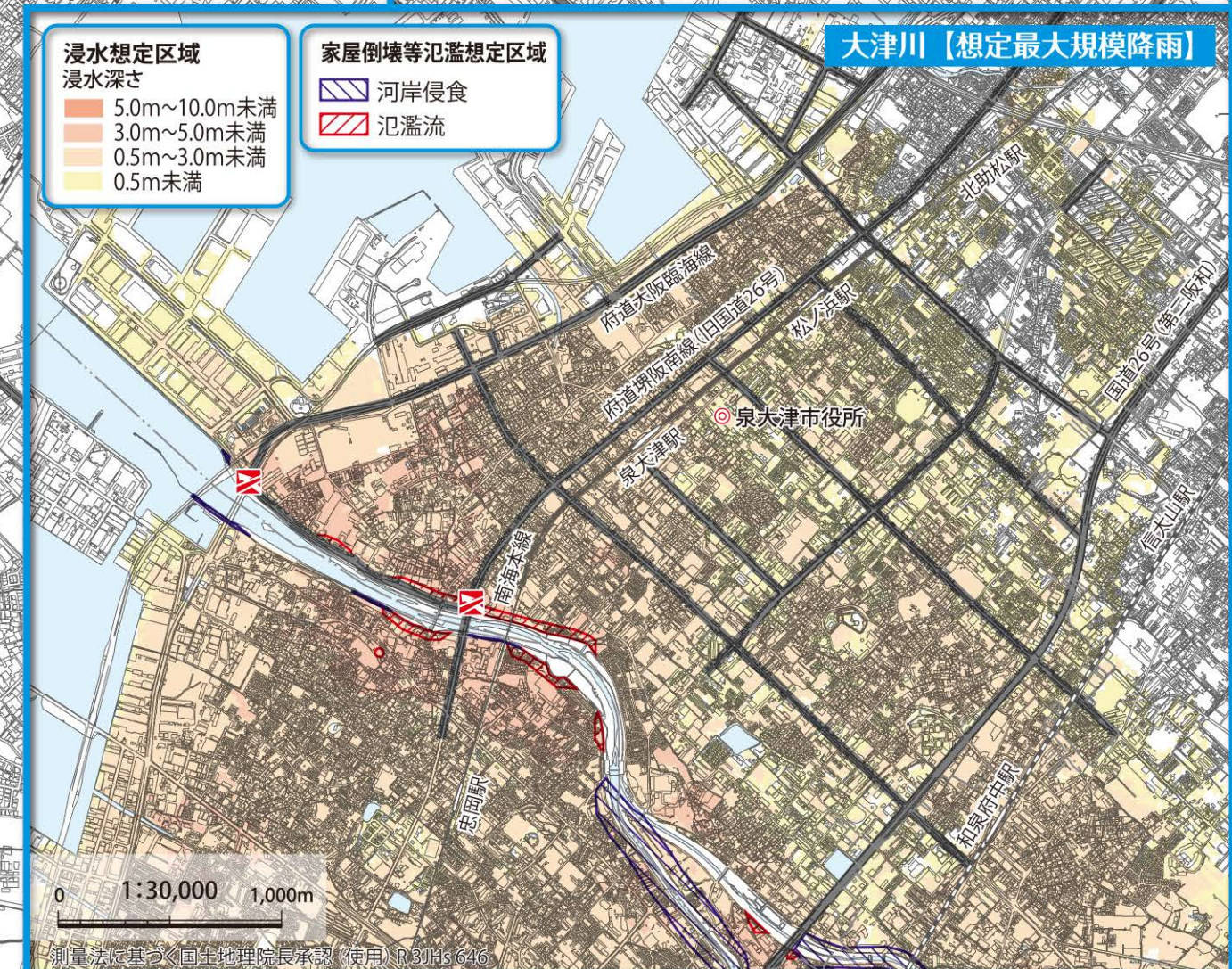
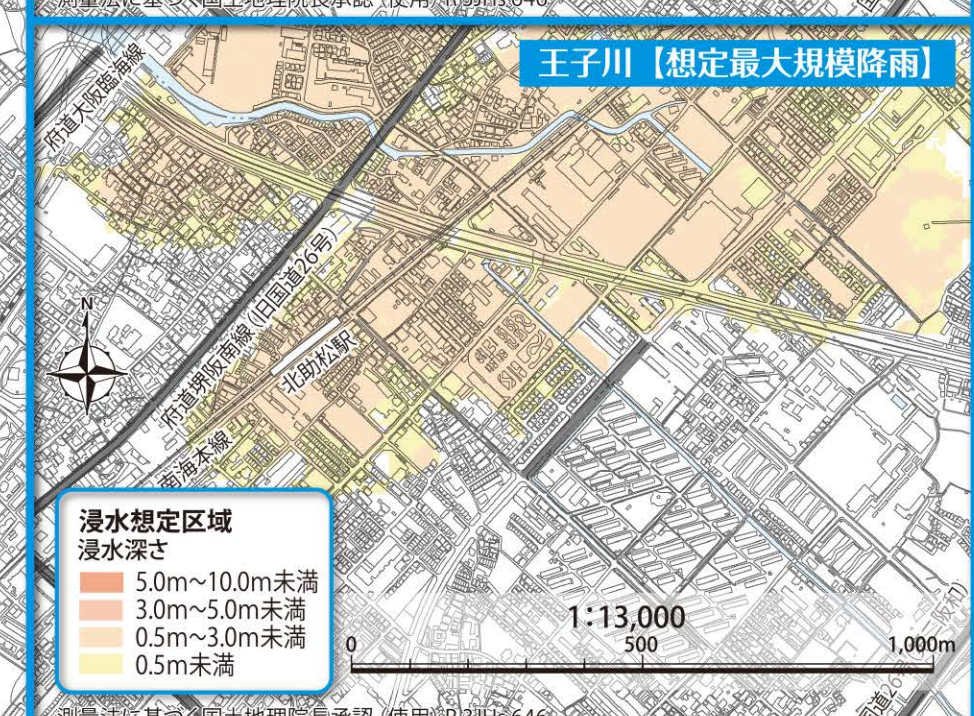
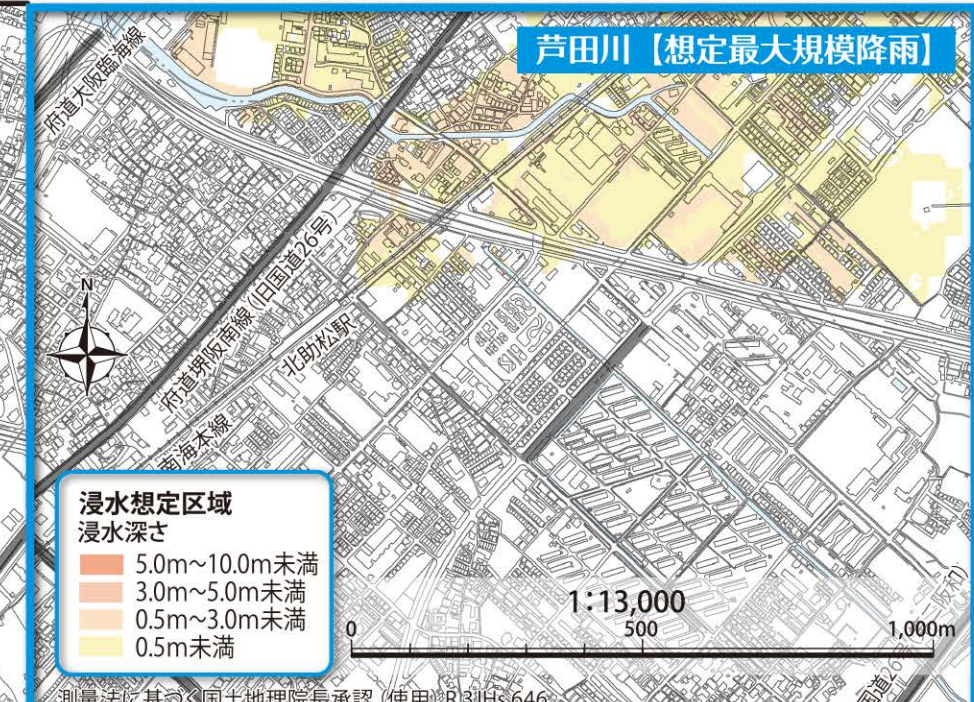
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所 (市の要請に基づいて開設)
- 市役所
- 警察
- 消防
- 病院
- アンダーパス
- 市指定避難路

浸水深さの目安



- 浸水想定区域
浸水深さ
- 5.0m~10.0m未満
 - 3.0m~5.0m未満
 - 0.5m~3.0m未満
 - 0.5m未満

測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R3JHs646



- 浸水想定区域
浸水深さ
- 5.0m~10.0m未満
 - 3.0m~5.0m未満
 - 0.5m~3.0m未満
 - 0.5m未満

- 家屋倒壊等氾濫想定区域
- 河岸侵食
 - 氾濫流

測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R3JHs646

1 地震編

2 津波編

3 風水害編

4 ため池編

1 地震編

2 津波編

3 風水害編

4 ため池編